

## 6. 大学コンソーシアム岡山コーディネート科目「ちゅうぎん『金融知力』講座」

### (1)ちゅうぎん『金融知力』講座

#### ① 開講期間・授業時間について

開講期間	Part I	2020年10月6日	～	2020年12月1日
	Part II	2020年12月8日	～	2021年2月2日
授業時間	-	17:20	～	19:30

#### ② 参考:アクセス

**【今年度は新型コロナウイルス感染対策のため、全てオンライン(Zoom)で講義予定です。】**

(今後の状況により変更となる可能性もあります。変更となる場合は別途ご案内いたします。)

#### ③ 「ちゅうぎん『金融知力』講座」の履修に関する連絡事項

「ちゅうぎん『金融知力』講座 Part I」, 「ちゅうぎん『金融知力』講座 Part II」を履修する岡山大学以外の学生は、岡山大学の単位互換履修生となります。

※「ちゅうぎん『金融知力』講座」は、Part I、Part IIを両方受講することで、金融に関する知識が深まる内容になっていますので、ぜひとも両講座を受講して下さるようお願いいたします。

#### ・ 履修申込期限

追加募集を行うことがあります。その場合は、別途、各所属大学の教務担当を通じてお知らせします。

#### ・ 履修手続

申込完了後、岡山大学から履修生の所属大学の単位互換担当者を通じ「岡山大学単位互換履修生証」を配付します。また、中国銀行から初回授業までに履修生のメールアドレスへ直接 Zoom の参加方法をご案内します。

#### ・ 施設利用

岡山大学在学の学生と同じ扱いとします。附属図書館・学食等が利用可能です。附属図書館の利用方法は、図書館カウンターで、単位互換履修生証と所属大学の学生証を提示してお尋ねください。

#### ④ シラバス

オンライン講義		20001	
ちゅうぎん『金融知力』講座 Part I		担当コーディネーター:坂入 信也 教授 非常勤講師(メンター):渡辺 憲史、田村 道明、林 寛之、内山恵理子	
Financial Literacy(Part I)			
履修年次:全	1単位	第3学期	1コマ 連絡先:中国銀行広報 CSR センター TEL : 086-223-3111 Eメール: coordinate.chugin@okayama-u.ac.jp
<b>【授業の目的】</b> 受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得し、日々の生活に役立てる。			
<b>【授業内容】</b> 毎回各テーマの専門家を迎え1回完結の講義を8回実施します。講義内容は社会生活に必要な基礎知識で構成し、「国家財政や公的年金制度の現状と今後の計画を知る」「悪徳金融の手口を知り、引っかからない知恵を持つ」「さまざまな金融サービスの利便性と注意点を知る」といったテーマを扱います。			
<b>【到達目標】</b> 収入や財産は人それぞれ違うため、「大きな買い物をする」「将来のために貯蓄をする」といったことは、一人ひとりが自分の状況に応じて計画を立てる必要があります。この講座では、そういった人生計画に必要な知識を提供することで、受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得することを到達目標とします。			
<b>【授業計画】</b>			
1	2020.10.06.火	はじめに	・「オリエンテーション」:中国銀行 総合企画部 広報 CSR センター ・「就職活動の最新事情と金銭事情」 ゲストスピーカー:中国銀行 人事部
2	2020.10.13.火	現実認識	・「最近の経済・財政・金融情勢について」 特別講演:財務省 岡山財務事務所
3	2020.10.20.火	現実認識	・「社会人基礎力」 ゲストスピーカー:岡山経済研究所
4	2020.10.27.火	現実認識	・「大学生と公的年金制度」 ゲストスピーカー:岡山県金融広報委員会金融広報アドバイザー 社会保険労務士
5	2020.11.10.火	現実認識	・「悪徳商法への対処と相談方法」 ゲストスピーカー:岡山県金融広報委員会金融広報アドバイザー
6	2020.11.17.火	現実認識	・「多重債務問題と金融経済教育」 特別講演:財務省 岡山財務事務所
7	2020.11.24.火	金融解説	・「キャッシュレス決済の動向」 ゲストスピーカー:中国銀行 営業統括部
8	2020.12.01.火	金融解説	・「住宅取得と住宅ローン」 ゲストスピーカー:中国銀行 営業統括部
<b>【テキスト】</b> 資料等が必要な場合は事前にEメール等で送付することがあります。			

**【参考図書】**

特にありません。

**【講義会場等】**

Zoomを使用したオンライン講義を予定しています。機材および通信環境等は各自確保願います。開催日・講義時刻は**毎週火曜日 17:20～19:30**（祝日冬休みを除く）ですが、冬休みの設定は各大学の講義カレンダーと違う独自設定ですのでご注意ください。本講義では受講者との連絡手段としてEメールを利用します。

※通信費等は受講者負担となります。

**【成績評価の方法】**

出席点60%、レポート40%、受講態度・勉強意欲(± $\alpha$ )。公休および常習的な遅刻は出席日数には数えませんが成績を減点します。

レポートは簡易な複数のテーマから1つを選びA4サイズで1枚1200字(40行)前後とします。極端に短いレポートは減点します。また、他講座の内容・有名人の持論や出版物・インターネットから引用したものは低く評価し、多少の用語の誤用があっても「自分の言葉」で自分の意見を展開しているものを高く評価します。レポートは、Eメールに添付し、提出していただきます。

**【注意事項】**

本講座の岡山大学での正式講座名は「キャリアデザインⅦ ちゅうぎん金融知力講座①」です。

オンライン講義		20002	
ちゅうぎん『金融知力』講座 Part II		担当コーディネーター：坂入 信也 教授 非常勤講師（メンター）：渡辺 憲史、田村 道明、 林 寛之、内山恵理子	
Financial Literacy (Part II)			
履修年次：全	1 単位	第 4 学期	1 コマ 連絡先：中国銀行広報 CSR センター TEL : 086-223-3111 Eメール： coordinate.chugin@okayama-u.ac.jp
<b>【授業の目的】</b> 受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得し、日々の生活に役立てる。			
<b>【授業内容】</b> 毎回各テーマの専門家を迎え1回完結の講義を8回実施します。講義内容は社会生活に必要な基礎知識で構成し、「さまざまな金融サービスの利便性と注意点を知る」といったテーマを扱います。			
<b>【到達目標】</b> 収入や財産は人それぞれ違うため、「大きな買い物をする」「将来のために貯蓄をする」といったことは、一人ひとりが自分の状況に応じて計画を立てる必要があります。この講座では、そういった人生計画に必要な知識を提供することで、受講者がお金をコントロールする知力（知識と活用能力）を習得することを到達目標とします。			
<b>【授業計画】</b>			
1	2020.12.08.火	金融解説	・「オリエンテーション」：中国銀行 総合企画部 広報 CSR センター ・「直接金融と間接金融、預金・個人向け国債・ミニ公募債について」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部
2	2020.12.15.火	金融解説	・「貯蓄と投資の違い、株式投資、投資信託のしくみと具体的商品の解説」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部
3	2020.12.22.火	金融解説	・「明日から役立つ国際業務の知識」 ゲストスピーカー：中国銀行 国際部
4	2021.01.05.火	金融解説	・「地方創生と創業支援」 ゲストスピーカー：中国銀行 ソリューション営業部
5	2021.01.12.火	金融解説	・「就職するとすぐ勧誘される生命保険の話」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部
6	2021.01.19.火	金融解説	・「今すぐ始められる Fintech サービス」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部
7	2021.01.26.火	金融解説	・「投資運用業とファンドマネージャーの仕事」 ゲストスピーカー：中銀アセットマネジメント株式会社
8	2021.02.02.火	まとめ	・「学生による授業評価アンケート」 ・「中国銀行役員による特別授業」
<b>【テキスト】</b> 資料等が必要な場合は事前に E メール等で送付することがあります。			

**【参考図書】**

特にありません。

**【講義会場等】**

Zoom を使用したオンライン講義を予定しています。機材および通信環境等は各自確保願います。開催日・講義時刻は**毎週火曜日 17:20～19:30**（祝日冬休みを除く）ですが、冬休みの設定は各大学の講義カレンダーと違う独自設定ですのでご注意ください。本講義では受講者との連絡手段としてEメールを利用します。

\*通信費等は受講者負担となります

**【成績評価の方法】**

出席点60%、レポート40%、受講態度・勉学意欲(± $\alpha$ )。公休および常習的な遅刻は出席日数には数えますが成績を減点します。レポートは簡易な複数のテーマから1つを選びA4サイズで1枚1200字(40行)前後とします。

極端に短いレポートは減点します。また、他講座の内容・有名人の持論や出版物・インターネットから引用したものは低く評価し、多少の用語の誤用があっても「自分の言葉」で自分の意見を展開しているものを高く評価します。レポートは、Eメールに添付し、提出していただきます。

**【注意事項】**

本講座の岡山大学での正式講座名は「キャリアデザインⅦ ちゅうぎん金融知力講座②」です。

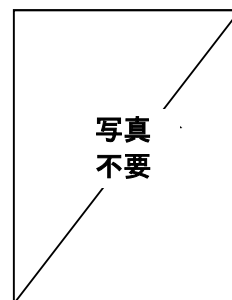
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

\* 学生は太枠内のみ記入

岡山大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等	大学			
学部・学科・学年	学部		学科	年
学生番号	性別 男・女	生年 月日	西暦 年	
			昭和・平成・令和	年 月 日
現住所	〒 - TEL ( ) -			
メールアドレス	@			

\* 履修受付締切日: 第3, 第4学期: 9月25日(金)15時まで

\* 区分(教養/専門): 開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
<b>対面授業科目</b>										
20001	ちゅうぎん『金融知力』 講座 Part I	教養	坂入 信也 (コーディネーター)	1	第3 学期	1~4	オンライン講義	火 17:20~19:30		
20002	ちゅうぎん『金融知力』 講座 Part II	教養	坂入 信也 (コーディネーター)	1	第4 学期	1~4	オンライン講義	火 17:20~19:30		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚